

# 「フクシマ D 桃太郎」は安定供給が可能である

福島県農業総合センター 畜産研究所 肉畜科

## 1 部門名

畜産－豚－品種

## 2 担当者名

佐藤東、青山勝也、佐藤尚文、小林準、真船優美、原恵、石川雄治

## 3 要旨

「フクシマ D 桃太郎」の安定供給のため、開放型育種により近交退化抑制と更なる改良を行った「第二世代フクシマ D 桃太郎」と、その後継豚である「第三世代フクシマ D 桃太郎」（図 1）の産肉能力は、おおむね同等であり、今後も「フクシマ D 桃太郎」は安定供給が可能である。

- (1) 発育成績は、第二世代と同等であった（表 1）。
- (2) 枝肉成績は、去勢と雌で差はあるが、  
おおむね第二世代と同等であった（表 2）。

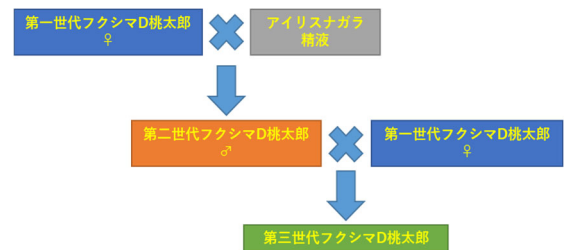


図1 「フクシマD桃太郎」系統図

表1 発育成績

世代	一日平均増体量 (g/day)
第一世代	961.9 ± 74.3
第二世代	1,045.5 ± 105.4
第三世代	1,045.5 ± 90.0
平均値 ± 標準偏差	

表2 枝肉成績

性別	世代	一日平均増体量 (g/day)	歩留まり (%)	ロース芯 断面積(cm <sup>2</sup> )
	第一世代	955.2	63.5	18.9
去勢	第二世代	1,022.0 ± 77.7	64.4 ± 1.9	22.9 ± 3.2
	第三世代	1,056.3 ± 136.1	65.6 ± 1.7	23.1 ± 6.0
雌	第一世代	878.4	64.4	22.1
	第二世代	979.7 ± 66.0	63.9 ± 1.9	26.1 ± 3.6
	第三世代	969.9 ± 111.2	65.0 ± 1.8	24.4 ± 3.2
平均値 ± 標準偏差				

## 4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成 30～令和 2 年度
- (2) 研究課題名 「フクシマ D 桃太郎」の開放型育種の開発

## 5 主な参考文献・資料

- (1) 平成 29 年度参考となる成果 「「フクシマ D 桃太郎」の開放型育種の開発」